



2024年11月20日

各位

会社名 株式会社コロプラ
代表者名 代表取締役社長 宮本貴志
(コード: 3668 東証プライム市場)
問合せ先 取締役 原井義昭
(TEL. 03-6721-7770)

(訂正・数値データ訂正)「2024年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2024年8月7日に開示いたしました「2024年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日(2024年11月20日)付「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度の決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正の箇所

訂正の箇所には___を付して表示しております。

なお、訂正箇所が多数に及ぶことから、訂正後のみ全文を記載しております。

以上



2024年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月7日

上場会社名 株式会社コロプラ 上場取引所 東
コード番号 3668 URL https://colopl.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮本 貴志
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 原井 義昭 TEL 03(6721)7770
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無: 有
決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第3四半期の連結業績(2023年10月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第3四半期	18,307	△18.6	△695	-	315	△85.1	△435	-
2023年9月期第3四半期	22,483	△2.6	1,980	△32.8	2,122	△47.7	1,244	△55.1

(注) 包括利益 2024年9月期第3四半期 △503百万円(-%) 2023年9月期第3四半期 1,421百万円(△55.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第3四半期	△3.39	-
2023年9月期第3四半期	9.70	-

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第3四半期	80,844	73,031	90.3
2023年9月期	81,464	76,060	93.4

(参考) 自己資本 2024年9月期第3四半期 73,021百万円 2023年9月期 76,054百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	-	0.00	-	20.00	20.00
2024年9月期	-	0.00	-	-	-
2024年9月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無
2024年9月期の期末配当予想額は未定であります。

3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日~2024年9月30日)

当社グループを取り巻く事業環境は短期的な変化が激しいことから、当社グループの業績の見通しについては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、業績予想の開示をいたしません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 2社 (社名) Colopl Next Korea, Inc.、Digital Gemstone Fund 1

除外 1社 (社名) コロプラネクスト上場株 1号ファンド投資事業組合

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年9月期3Q	130,144,640株	2023年9月期	130,055,005株
② 期末自己株式数	2024年9月期3Q	1,778,754株	2023年9月期	1,778,684株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年9月期3Q	128,336,047株	2023年9月期3Q	128,252,769株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「“Entertainment in Real Life” エンターテインメントで日常をより楽しく、より素晴らしく」をMissionとし、エンターテインメントを通じ、人々の何気ない日常をより豊かにすることを目指しております。当第3四半期連結累計期間において、エンターテインメント事業では、ユーザーとのエンゲージメントを高めることを意識した既存タイトルの運営及び新規タイトルの開発に注力してまいりました。投資育成事業では、主に国内外のIT関連・エンターテインメント企業等を対象とした投資を行ってまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は18,307百万円（前年同四半期比18.6%減）、営業損失は695百万円（前年同四半期は1,980百万円の営業利益）、経常利益は315百万円（前年同四半期比85.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は435百万円（前年同四半期は1,244百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

a. エンターテインメント事業

エンターテインメント事業は、主にゲームの開発・運営を行っております。

当第3四半期連結累計期間において、スマートフォン向けゲームでは、「ドラゴンクエストウォーク（企画・制作：株式会社スクウェア・エニックス、開発：当社）」が引き続き連結業績を牽引いたしました。また、自社IPの「白猫プロジェクト」、「クイズRPG 魔法使いと黒猫のウィズ」及び「アリス・ギア・アイギス」が人気IPとのコラボイベントを実施いたしました。ユーザーとのエンゲージメントを高めるサービス提供に注力いたしましたが、既存タイトルでは売上高が逡減いたしました。そのほか、サービスを終了したタイトルがありました。

また、新作ブロックチェーンゲーム「Brilliantcrypto」のPC版をリリースし、ゲーム内で利用可能な暗号資産「ブリリアンクリプトトークン（BRIL）」のInitial Exchange Offering（IEO）（注）を実施いたしました。IEOによる調達資金はゲーム内でのBRIL利用に応じて順次売上高に計上されますが、開発・マーケティング等の先行費用やIEOに伴う一時的な費用が発生しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間において、売上高は17,892百万円（前年同四半期比18.6%減）、営業損失は528百万円（前年同四半期は2,319百万円の営業利益）となりました。

（注）Initial Exchange Offering（IEO）とは、日本国内の法規制に則って暗号資産取引所が主体となってプロジェクト審査を行い、暗号資産の公募売出し・流通を行う仕組みであります。

b. 投資育成事業

投資育成事業は、主に国内外のIT関連・エンターテインメント企業等を対象とした投資を行っております。

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ出資ファンドにおける営業投資有価証券の売却等による収益が発生しました。また、保有する営業投資有価証券の一部について減損処理を行いました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間において、売上高は414百万円（前年同四半期比16.2%減）、営業損失は168百万円（前年同四半期は341百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は68,975百万円（前連結会計年度末比5,683百万円減）となりました。これは主に、現金及び預金と売掛金及び契約資産が減少したことによるものであります。

また、固定資産は11,869百万円（同5,063百万円増）となりました。これは主に、投資その他の資産が増加したことによるものであります。

以上の結果、総資産は80,844百万円（同619百万円減）となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は5,698百万円（同1,415百万円増）となりました。これは主に、その他の流動負債が増加したことによるものであります。

また、固定負債は2,115百万円（同994百万円増）となりました。これは主に、長期借入金が増加したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は7,813百万円（同2,409百万円増）となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は73,031百万円(同3,028百万円減)となりました。これは主に、配当金の支払いに伴い利益剰余金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く事業環境は短期的な変化が激しいことから、当社グループの業績の見通しについては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、業績予想の開示はいたしません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	57,960	52,786
売掛金及び契約資産	4,635	3,340
営業投資有価証券	9,750	10,112
棚卸資産	442	619
その他	1,890	2,125
貸倒引当金	△21	△10
流動資産合計	74,658	68,975
固定資産		
有形固定資産	1,780	1,758
無形固定資産	20	12
投資その他の資産		
その他	5,004	10,109
貸倒引当金	△0	△11
投資その他の資産合計	5,004	10,098
固定資産合計	6,805	11,869
資産合計	81,464	80,844
負債の部		
流動負債		
未払金	2,226	1,551
未払法人税等	336	186
その他	1,720	3,960
流動負債合計	4,283	5,698
固定負債		
長期借入金	—	1,166
資産除去債務	745	783
その他	375	165
固定負債合計	1,121	2,115
負債合計	5,404	7,813
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,610	6,635
資本剰余金	6,350	6,373
利益剰余金	66,210	63,197
自己株式	△4,645	△4,645
株主資本合計	74,526	71,561
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,179	1,020
為替換算調整勘定	348	439
その他の包括利益累計額合計	1,528	1,459
非支配株主持分	5	10
純資産合計	76,060	73,031
負債純資産合計	81,464	80,844

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
売上高	22,483	18,307
売上原価	15,722	13,698
売上総利益	6,760	4,608
販売費及び一般管理費	4,780	5,303
営業利益又は営業損失(△)	1,980	△695
営業外収益		
受取利息	146	252
為替差益	75	541
投資有価証券売却益	292	236
デリバティブ運用益	—	17
雑収入	49	60
営業外収益合計	563	1,109
営業外費用		
投資有価証券評価損	—	54
投資有価証券売却損	89	23
デリバティブ運用損	324	—
雑損失	6	20
営業外費用合計	420	98
経常利益	2,122	315
特別損失		
減損損失	—	38
特別損失合計	—	38
税金等調整前四半期純利益	2,122	277
法人税等	878	712
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,244	△435
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,244	△435

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,244	<u>△435</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	99	<u>△158</u>
為替換算調整勘定	77	90
その他の包括利益合計	<u>176</u>	<u>△68</u>
四半期包括利益	<u>1,421</u>	<u>△503</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,421	<u>△503</u>
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更)

Colopl Next Korea, Inc. は重要性が増したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

また、当第3四半期連結会計期間において、Digital Gemstone Fund 1 を組成し、連結の範囲に含めております。

コロプラネクスト上場株1号ファンド投資事業組合は清算終了のため、第2四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	247百万円	187百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2022年10月1日至2023年6月30日）

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	エンター テインメント 事業	投資育成事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	21,988	494	22,483	—	22,483
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	21,988	494	22,483	—	22,483
セグメント利益又は損失(△)	2,319	△341	1,978	1	1,980

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自2023年10月1日至2024年6月30日）

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	エンター テインメント 事業	投資育成事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,892	<u>414</u>	<u>18,307</u>	—	<u>18,307</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	17,892	<u>414</u>	<u>18,307</u>	—	<u>18,307</u>
セグメント損失(△)	<u>△528</u>	<u>△168</u>	<u>△696</u>	1	<u>△695</u>

(注) 1. セグメント損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。